

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 4号)

平成28年11月17日発行

兵庫のみ研究所

現在、播磨灘北西部を中心に多種多様な珪藻が多く発生しています。今回調査は上げ潮時ということもあり、窒素は魚住以東の海域で概ね $5 \mu\text{g at/L}$ 以上、二見以西の海域で $2 \sim 4 \mu\text{g at/L}$ 台の値でした。この海域西部においても、これら珪藻の発生量が前回調査 (11/9) と比較しやや増加していましたので、暫くその動向と栄養塩状況が注視されます。

(水温) 漁場内平均 19.7°C 。昨年比 0.2°C 低く、平年比 0.5°C 高い。海域東西においての水温差が約 1.0°C 近く見られた。

(塩分) 平均 31.90psu 。上げ潮時ということもあり前回 (31.36psu) より 0.54psu 高い。

(栄養塩、珪藻) この海域西部において、ある特定の種が優占することなく大型～小型まで様々な珪藻が多く発生しているが、栄養塩は前回調査から大きく減少することなく推移している。一方、東部海域においてこれら珪藻が潮汐流により林崎西部調査地点まで確認されたが、増殖には至っておらず栄養塩も概ね前回調査並であった。

(その他) 地先・沖筋問わず浮遊泥、珪藻やその死がい等の懸濁物質 (にごり) により、透明度が全域で $1.5 \sim 3.0\text{m}$ と低い状況であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	19.8	19.7	19.2	19.9
窒素	5.4	5.2	7.3	9.8
リン	0.63	0.60	0.71	0.78

(11/9) (11/17)

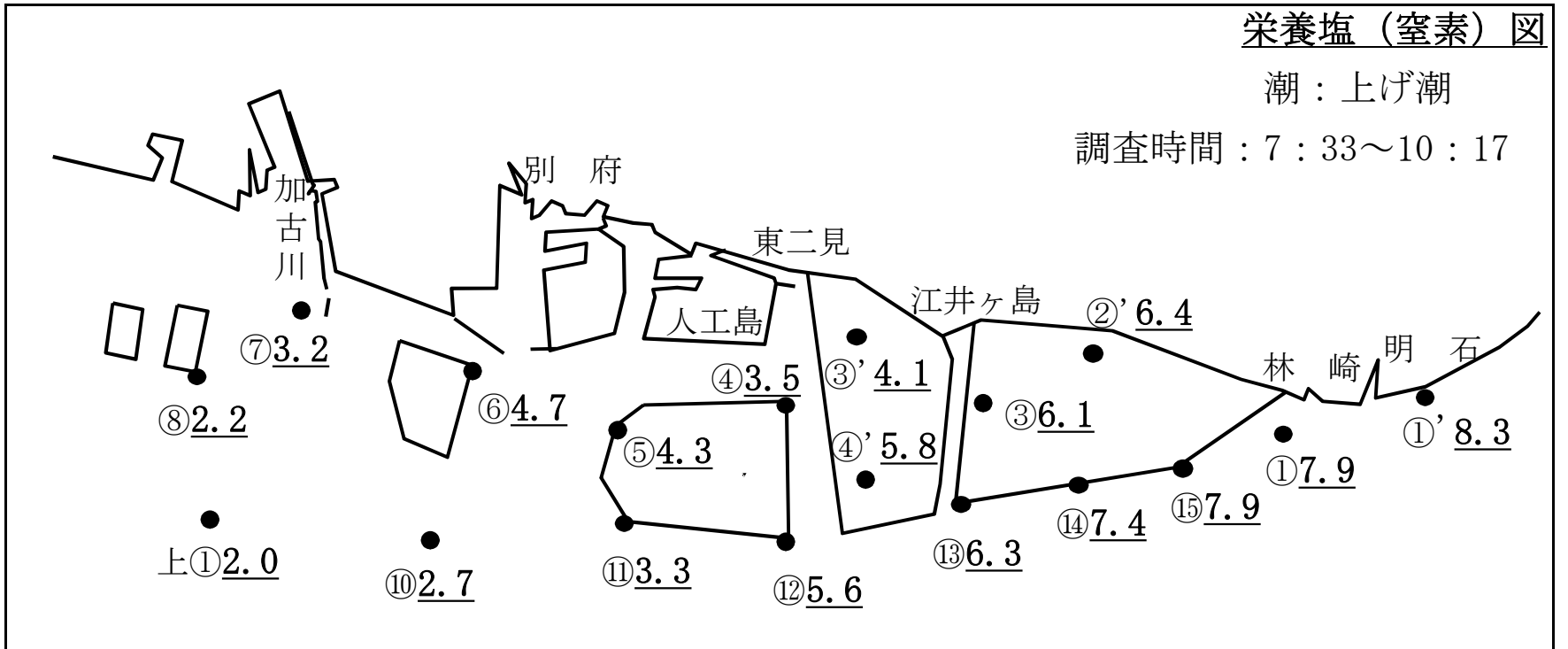
西播地先					
伊保地	水温	19.3°C	伊保沖	水温	19.2°C
	窒素	2.3		窒素	2.4
	リン	0.43		リン	0.45
白浜地	水温	19.3°C	白浜沖	水温	19.2°C
	窒素	3.0		窒素	2.5
	リン	0.47		リン	0.42

平成28年11月17日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:33～10:17



水温図

